

小児科オンラインサービス始まる



6月16日(土)、スマートフォンなどで子どもの病気や健康相談ができる「小児科オンラインサービス」の講演会が行われ、約50名が参加しました。

今年の6月からスマホアプリ「LINE」を使った実証実験に取り組んでおり、町民に限り無料で利用することができます。

フレンドリー球技大会を開催



6月3日(日)、サンドーム大根占で「第3回錦江町フレンドリー球技大会」が開催され、子ども会17チーム約100名が参加して交流を深めました。

当日は、ニュースポーツ競技のグラウンドカーリングが行われ、麓子ども会が優勝しました。お楽しみ抽選会もあり会場は盛り上がっていました。

神川剣道スポ少が表敬訪問



6月22日(金)、鹿児島県道場少年剣道大会と鹿児島県道場対抗剣道大会で優秀な成績を収めた神川スポーツ少年団が、結果報告のため町長を訪問しました。7月24日(火)に日本武道館(東京都)で開催される第53回全国道場少年剣道大会への出場が決まっております活躍が期待されます。

被災地へ支援米を!



6月21日(木)、大根占小学校5年生35名と馬場地区公民館産業部が田植えを行いました。これは、東日本大震災翌年から「支援米」として毎年作付しているもので、今回で7年目を迎えます。熊本地震以降は、被災した嘉島町へも届けています。収穫は10月頃を予定しており写真を添えて送る予定です。

地域一体で犯罪のない町へ



7月2日(月)、錦江町保護司会7名が来庁され、「社会を明るくする運動」のメッセージ伝達を行いました。これは、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深めてもらう活動です。

貫見広幸会長は「地域一体となって犯罪のない社会を目指したい」と話しました。

母校 田代中学校へ寄付



写真…左から3番目

6月22日(金)、錦江町田代川原地区出身の清藤隆雄さんが田代中学校を訪れ、30万円を寄贈しました。また清藤さんの取引先銀行からも大型液晶テレビが贈られました。清藤さんは「母校である田代中学校の生徒たちが将来活躍できるよう学習教材などに活用してほしい」とエールを送りました。